

松井 潔先生

昭和 17 年の春、阿部大三郎先生の転出に伴い部長に就かれた。

生物を担当していたがサッカーは全くの素人で練習に関しては一切を生徒に任された。

然し、部生活などについておりに触れて親切にキャプテンの私にアドバイスを下さったものである。

先生は眼鏡越しに、味方によってはおどけているように、或は睨みを効かせていられるような何ともいえない表情で淡々と話をされる方であった。

夏の檀原神宮大会では神戸一中に大敗を喫したが、その時の先生の、叱りつけていいのか、それとも慰めてやるのがいいのかと大変困惑されていた顔が忘れられない。秋の県下大会も決勝で埼玉師範に敗れてしまい、部長にとっても悔い多き年度となって本当に申し訳ないことをしてしまったと思っている。

今は亡き先生のご冥福を心からお祈り申し上げる次第である。

(中学 44 回) 石井 正)